

2 年	下巻⑰ 分数 同様単元 G12月⑮ T2月⑯	<p>◎ 単元のめあて(板書例)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ものを同じ大きさに分けたときの、大きさの ^{おな}あらかたを ^{かんが}考えて、 せつ明しよう。 </div> <p>◎ 授業のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> • p. 104～107 では、テープや色紙などの具体物を 2 等分・4 等分する等の操作を通して、「元の大きさの半分として元の $1/2$ の大きさ」「半分の半分として元の $1/4$ の大きさ」等の分数の意味が、実感できるようにする。 図に表して比べることで、「元の大きさの $1/2$ を 2 倍すると元の大きさに戻る ($1/3$ の 3 倍) 等 倍と分数の関係が、理解できるようにする。 • p. 108～109 では、お菓子 12 個の $1/2$ は 6 個になり お菓子 18 個の $1/2$ は 9 個になる等、同じ分数でも元の大きさが変われば 1 つ分の大きさも変わることが、理解できるようにする。
	下巻 よみとる 算数	<p>◎ 授業のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> • 必要な情報を取捨選択して、その数量関係を図や表を用いて整理し、問題が解決できるようにする。 • 学習指導要領で重視される知識技能の活用力を高める単元である。
	下巻 もうすぐ 3 年生	<p>◎ 授業のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> • 長さの単位換算は、単元に戻って、きちんとできるようにする。 • $1\text{cm}=10\text{mm}$ から $1\text{m}=10\text{cm}$ という誤りがよく見られるので気を付ける。 • 36 を 4×9 とか 6×6 というように、1 つの数を他の数の積として多面的に捉えることが大切である。公約数や公倍数の学習に役立つ。 • 逆思考の問題は難しいので、子ども自身が場面を劇化したり学習具を並べてみたり、図(テープ図、情景図)を使ってみたりするなどの活動を通して、演算決定の説明ができるようにする。 <p>【HP 教育情報コーナー「文章題のめあてとまとめ 解決の道筋」2 年を参照】</p>
3 年	下巻 そろばん 同様単元 G3月⑲ T3月 そろばん	<p>◎ 授業のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> • そろばんのしくみ(5 珠)に着目し、指の使い方や 珠の運び方には あまりこだわらず、数の多様な見方を用いた計算のしかたを考えることができるようにする。 $2 + 4 \rightarrow 2 + \textcircled{5} - 1 \qquad 8 - 4 \rightarrow 8 - \textcircled{5} + 1$ $9 + 2 \rightarrow 9 + \textcircled{10} - 8 \qquad 11 - 3 \rightarrow 11 - \textcircled{10} + 7$
	下巻 買えますか? 買えませんか?	<p>◎ 単元のめあて(板書例)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 買えるか 買えないかを考えて、せつ明しよう。 </div> <p>◎ 授業のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> • 買い物などの数学的活動を通して、概数と見積もりの素地経験がもてるようにする。そのため、数の大小を筋道立てて考え、問題を解いて 解き方が説明できるようにする。この学習は、4 年下⑱「がい数とその計算」に発展する。
	下巻 わくわく SDGs	<p>◎ 授業のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> • 必要な情報を取捨選択して、その数量関係を図や表を用いて整理し、問題が解決できるようにする。 • 学習指導要領で重視される 知識技能の活用力や説明力を高める単元である。
	下巻 もうすぐ 4 年生	<p>◎ 授業のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> • 上巻の教科書を持ってきて、自ら振り返りながら学習できるようにする。 • 単位換算は、各単元に戻って十分に習熟できるようにする。 • 時間の計算も、習熟を図るようにする。

4 年	下巻 わくわく SDGs	◎ 授業のポイント <ul style="list-style-type: none"> 必要な情報を取捨選択して その数量関係を図や表を用いて整理し、問題が解決できるようにする。 学習指導要領で重視される 知識技能の活用力や説明力を高める単元である。
	下巻 もうすぐ 5年生	◎ 授業のポイント <ul style="list-style-type: none"> 上巻の教科書を持ってきて、自ら振り返りながら学習できるようにする。 概数は、5・6年でも学習するので定着を図る。 児童自身が 文章の区切りごとに表の中に数値を記入して 数量関係を捉え、問題が解決できるようにする。 <p>【HP 教育情報コーナー『文章題のめあてとまとめ 解決の道筋』『図のかき方と式』参照】</p>
5 年	⑱ 変わり方	<ul style="list-style-type: none"> 2月号参照
	見方・ 考え方を 考えよう (3)	◎ 単元のめあて(板書例) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ともなって変わる2つの数量を見つけ、<u>表に表して 変わり方のきまりを考え、</u> 問題を解いて説明しよう。</p> </div> ◎ 授業のポイント <ul style="list-style-type: none"> 伴って変わる数量について、比例の関係や変化の決まりに気づき、問題解決やその説明に活用する。
	わくわく SDGs	◎ 授業のポイント <ul style="list-style-type: none"> 必要な情報を取捨選択して、その数量関係を図や表を用いて整理し、問題が解決できるようにする。 学習指導要領で重視される 知識技能の活用力や説明力を高める単元である。
	もうすぐ 6年生	◎ 授業のポイント <ul style="list-style-type: none"> 4年(上下)の教科書を持ってきて、児童自身が 振り返りながら学習できるようにする。 文章問題は、児童自身が 文章の区切りごとに数量関係を捉えて図に表し、解決できるようにする。 <p>【HP 教育情報コーナー『文章題のめあてとまとめ 解決の道筋』『図のかき方と式』参照】</p>
6 年	6年の まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 2月号参照

<お知らせと お願い>

「算数教育ネットワーク岡山」でHPを検索して、毎月の「算数授業のめあてとポイント」や「算数教育情報コーナー」等をご覧いただき、日々の実践に役立ててください。

なお、これらについてのご意見ご質問および「算数教育ネットワーク岡山」の活動への参加希望は、seiden_atmark_po.harenet.ne.jp までMailでお知らせ下さい。(atmark_を@に直して下さい。)